

## JP087 西之島 (にしノしま)

東京都：小笠原村

位置 N 27° 15′ E 140° 53′

面積 25ha

**環境構成【火山地形／草地／海岸崖／岩礁／砂礫地／裸地】**

父島から約 130 k m 西にある無人の火山島で、旧島と 1973 年の噴火で誕生した新島及び両島をつなぐ砂礫地より成り立っている。多数の海鳥の繁殖地であることが報告されている。



写真：堀越和夫

### 選定理由

**A4i** オオアジサン

### 保護指定

サイトの全域（90%以上）に法的な担保がある

<保護指定の内容>

国指定鳥獣保護区（西ノ島）、国立公園（小笠原）、自然環境保全地域

### 保全への脅威

・大規模な火山活動が 2013 年 11 月以降継続しており、従来の海鳥コロニーはほぼ消失している。2015 年 11 月 17 日現在、流出した溶岩によって西之島の面積は 2.63 km<sup>2</sup>となっているが(火山活動解説資料・平成 27 年 11 月より)、現状把握のための調査の実施の目途は立っていない。

### 鳥類の個体数、生息環境の現状

- ・ IBA サイトにおける重要な鳥類（IBA 選定基準種）の個体数の変化  
海鳥の個体数は選定時に比べてかなり減っているものと思われるが、現状を把握するための調査は実施できず、詳細は不明である。
- ・ IBA 基準種の個体数のカウント調査実施の有無：無
- ・ IBA 選定基準種の個体数に影響するような、IBA サイト内の重要な生息環境変化：  
変化がある：大規模な火山活動が継続しており、従来のコロニーは消失している。
- ・ IBA 選定基準種の生息環境：

非常に悪い（40%未満が最適の状態）

- ・ IBA エリアの保全管理計画の有無：有

## 保全活動

- ・ モニタリング調査：

内容：海鳥等の調査

## 見られる鳥

海鳥の繁殖地として知られ、2004 年7月の調査では、オナガミズナギドリ、カツオドリ、オオアジサシ、セグロアジサシ、クロアジサシのコロニーが見られている。また、アナドリ、オーストンウミツバメ、アオツラカツオドリの繁殖も確認されている。旅鳥として、コサギ、ムナグロ、キョウジョシギが観察されている(川上和人ら 2005)。戦前には、アホウドリ、クロアシアホウドリの繁殖記録があるほか(靱山徳太郎 1930)、1981 年にはアカオネツタイチョウの繁殖が観察されている(倉田洋二・金子博 1982)。

留鳥	(情報不足)
夏鳥	アカオネツタイチョウ、オナガミズナギドリ、カツオドリ、オオアジサシ、セグロアジサシ、クロアジサシ、アナドリ、オーストンウミツバメ、アオツラカツオドリ
冬鳥	(情報不足)
旅鳥	コサギ、ムナグロ、キョウジョシギ
迷鳥	

\* 西之島の周辺海域は、マリーン IBA (Marine Important Bird and Biodiversity Areas : 海鳥の重要生息地) に選定されている

詳しくはこちら <http://www.wbsj.org/activity/conservation/habitat-conservation/miba/>

## 関連団体・自治体・施設等

- ・ 小笠原自然文化研究所
- ・ 東京都小笠原村



西之島  
Nishinoshima

西之島  
Nishino-shima Is.



Sources: Esri, HERE, DeLorme, TomTom, Intermap, increment P Corp., GEBCO, USGS, FAO, NPS, NRCAN, GeoBase, IGN, Kadaster NL, Ordnance Survey, Esri Japan, METI, Esri China (Hong Kong), swisstopo, MapmyIndia, © OpenStreetMap contributors, and the GIS User Community